

地域文化財総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	岐阜県・高山市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	ふるさと伝承記録整備事業	【計画の改善時期】 平成33年度	
4 実施計画期間	平成 23 年度 ～ 平成 32 年度		
5 実施計画の概要			
<p>平成21年1月に文化庁、国土交通省、農林水産省より認定を受けている高山市歴史的風致維持向上計画に基づき、高山市全体での地域住民による文化財等の継承への取り組みを進めるとともに、有形無形の関連する文化財を地域資源として一体的に保存活用を図りながら地域活性化や観光振興等に活かすことで歴史的風致の維持向上を図るため、次の事業を実施する。</p> <p>① 祭礼復興事業…祭具や衣装の修理・復元（23・24年度） ② ふるさと伝承記録整備事業…伝承に必要な映像記録の制作（23～32年度予定） ③ 伝統文化子ども教室事業…伝統芸能の若手後継者育成（23～25年度）</p> <p>平成31年度は②ふるさと伝承記録整備事業として、歴史的風致維持向上委員会が実施する西之一色町地域の飛騨東照宮に伝わる「飛騨東照宮おかめ舞獅子舞」を対象とする。</p>			
6 実施体制			
<p>高山市が、本実施計画に係る全体の企画調整や、補助事業に係る指導等を行う。担当は教育委員会文化財課が行う。</p> <p>また、ふるさと伝承記録整備事業は次の団体が実施する。 歴史的風致維持向上委員会（委員長：田中 彰）構成団体（高山市）、ふるさと伝承記録対象保存会</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成30年度交付決定額： 7,105 千円	平成31年度申請額： 657 千円
	(2) 実施事業の概要	別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>市民の地域の文化遺産に対する関心や意識が向上し、今後市民の力による地域の文化遺産の保存と、次世代への確実な継承とともに、地域の活性化が期待できる。</p> <p>また、行政と民間団体、文化財保護団体による連携・協力体制が構築されるとともに、観光客の増加に寄与することができる。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：			
事業概要：			
事業概要：			
11 「文化財保存活用地域計画」の作成・認定や「文化財保存活用大綱」の策定、「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
<p>平成21年1月 「歴史的風致維持向上計画」認定済 平成22年3月 「歴史文化基本構想」作成済</p>			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	高山市教育委員会事務局 文化財課 伝統文化係		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分1:	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分1:	地域の祭礼行事等への入込客数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標1:	高山祭の人出状況	関連事業:		①		
目標値1:	【現状値】 平成 23 年度 370 千人 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 477 千人					
設定根拠1:	平成23年度から平成29年度の前年度伸び率の平均が3.4%のため					
進捗状況1:	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
446 千人	432 千人	390 千人	千人	千人	千人	
71%	58%	19%				
目標区分2:	地域の文化資源を核としたコミュニティの再生・活性化					
評価指標区分2:	地域に誇りを感じる住民の割合 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標2:	まちづくりアンケートの「文化財や伝承芸能が保存・継承され、郷土の歴史文化に誇りを持っている」と感じているかという質問の満足度	関連事業:		①		
目標値2:	【現状値】 平成 23 年度 65.8% ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 84.8%					
設定根拠2:	平成29年度までの毎年度平均伸び率2.7%で設定					
進捗状況2:	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
73.6%	79.4%	78.3%	%	%	% %	
41%	72%	66%				

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①:	ふるさと伝承記録整備事業			実施団体:	歴史的風致維持向上委員会	
事業区分:	記録作成			事業期間:	平成 23 年度 ~ 平成 32 年度	
事業概要:	民俗芸能等の伝承に必要な記録映像を作成し、伝統芸能保存団体や文教施設などへの配布・貸与を行う。記録の整備により、文化財等の継承の取組を推進し、後継者育成を図る。広域な高山市の地域の様々な伝承芸能を市内全域に広く知ってもらおう。					
評価指標区分:	・記録映像の貸し出し（又は利用）回数等			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標:	伝統芸能保存団体による上映、文教施設等への貸出し、テレビ放映回数					
目標値:	【現状値】 平成 23 年度 0 回 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 30 回					
進捗状況:	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
15 回	15 回	14 回	回	回	回	
50%	50%	47%				